

会場	主テーマ	①	②	③
		7/18 (土) 10:40-11:10	7/18 (土) 11:20-11:50	7/18 (土) 12:00-12:30
第1会場 (2A303)	教師教育 省察	Small Talk における教師の発話向上を促進するテスト開発に向けて —関連文書と授業動画分析に基づく目標領域の検討—	教職課程における大学教員のフィードバック設計 —スキャフォールディングストラテジーに基づく教師の英語使用に関する指導—	小学校外国語専科教員の英語使用量の実態 —1人の中堅教師に焦点を当てて—
		久保佑輔・川村拓也・伊東哲・町田伊立・菊原健吾	小柴和香	宮崎太樹
第2会場 (2A304)	言語活動 話す/発信	話すこと（やり取り）における介入型ダイナミック・アセスメントの試み —教授的媒介が児童の理由表現の発達に与える影響—	子どもが話せるようになるための実践 —子どもに無理なく4技能を育む「7つの言語経験順」を通して—	小学生の英語発話に関わる情意の多面的構造 —発話への関与と個人差に着目して—
		古賀真也・吉田達弘	水野浩康	伊藤昂
第3会場 (2A309)	フォニックス アルファベット	体系的なフォニックス指導が小学校高学年の児童の英単語の綴り字の筆記能力に与える影響 —授業内帯活動による7か月間の縦断的検証—	公立小学校外国語活動におけるシンセティック・フォニックス指導 —3年生における音楽指導との連動に焦点を当てて—	小学校高学年における英語音韻認識指導の導入時期の検討 —5・6年生の音・文字対応知識と初期読み能力に基づく分析—
		藤原誠	沖本美佳・松宮奈賀子	池田周
第4会場 (2A409)	小中接続 読み書き	小学校英語から中学校英語への接続に関する実証的研究 —第6学年児童は中学校第1学年の英語教科書をどの程度読解できるのか—	アルファベットの音読みは誰が担うのか —小学校教員・中学校教員・中学1年生の認識のずれ— <JES共同研究委員会による研究発表>	中学校へつなぐ「読むこと」の基盤形成 —「語のかたまり」への気づきを通して—
		高橋博将	羽山恵・高橋博将・勝呂奈緒・中村恵美	田中真理
第5会場 (2A410)	評価 Can-Do	小学校外国語科におけるPOPPAの学術的位置づけ —POPPシートによる「学習としての評価」の促進と技能習得の効果—	絵METで測る児童の英語力と英語好き・嫌いの相関について —絵MET3回の実施結果—	「主体的に学習に取り組む態度」の質問紙の開発とその有用性
		堀江恒祐	清水万里子	堀田誠・物井尚子・酒井英樹・夏理陽一
第6会場 (3A203)	音声 音韻 聞くこと	英検Jrを用いた複式4年生の「聞くこと」の学力調査 —「圧縮版指導計画」に基づく指導を受けた児童の学力—	小学3-6年生の音楽・音韻認識 —音楽・音韻認識テストからわかる学年ごとの特徴—	A New Method for Learning English Phonemes
		大野恵理	橋口奈央子	YUZAWA Nobuo
第7会場 (3A207)	ICT AI活用	外国語教育の言語活動における「その場に応じた」指導方法の探究 —生成AIを活用した個別最適・協働的なインタラクション・タスクと指導・流暢性の測定を通して—	学級担任による生成AIを活用した小学校外国語科の事例研究	小学校外国語指導教員の生成AI活用に関する調査
		和田繁	大里弘美	丹藤永也・丹藤慧也・丹藤志希保
第8会場 (3A209)	指導者 ALT/専科	ALTの視点から見た小学校英語のチーム・ティーチング —授業前・授業中・授業後における協働の実態と課題—	日本人英語指導助手の活動を支える認識と実践 —ギャップと傾向に着目して—	小学校英語授業における効果的な授業デザインと連携 —ALTの視点から—
		町田智久	折井麻美子	菊地朋子
第9会場 (3A212)	国際交流 政策 成果	英語絵本を起点とした交流授業から単元への展開 —異文化間市民性の育成を目指して—	フィンランドの小学生はどのように英語と関わっているのか —Extramural Englishと英語授業との関連—	国際バカロレアのデザインで作る外国語科授業 —小学校での授業提案—
		中山夏恵・黒木愛	米崎里・向井美菜子	木立浩平
第10会場 (3A213)	CLIL 教科横断/海外	小学校外国語科におけるグローバルな視点を育む実践研究 —CLILと国際理解教育の視点から紐解く児童の長期的成長—	CLILに基づく小学校外国語科と理科のカリキュラム開発 —小学校第5年を対象として—	
		中陽佑	長沼久美子	
第11会場 (3A306)	学習者 特別支援	外国語指導担当教員の観察に基づく児童の英語学習時の問題要因	小学校の特別支援学級の自立活動の時間における外国語活動 —通常の学級の授業参加を視野に入れた活動—	「伝えたい」気持ちを「自分の言葉」で伝える授業の展開 —ユニバーサルデザインの視点から—
		田中真紀子・河合裕美	川崎育臣	村山恭子
第12会場 (3A308)	書くこと 文構造	領域間のつながりと段階的指導を意識した「書くこと」の授業実践	Teacher Talkのやり取りの有無が文構造の気づきに与える影響	児童の手書き文字に対する訂正フィードバック —指導者によるフィードバック事例の収集と分類—
		西村日那・鈴木渉	平山伸正	小竹空翼・伊東哲
第13会場 (3A312)	読むこと 教材 語彙	公立小学校の学級担任による英語絵本読み聞かせの実践 —推測力育成を目指したALTとの連携—	Flat Stanley Projectを用いた教材開発の試み —児童のWTCにつながる「読むこと」「書くこと」に着目して—	EFL環境にある小学校低学年（1年生-3年生）の語彙学習 —絵による視覚情報の学習効果—
		丸山真知子・藤知英	中島裕美	マーチー夏菜